

校報 かすがね

益田市立美都中学校 9月号

☎ 0856-52-2525 📠 0856-52-2191 ✉ mito_j@masuda-school.ed.jp
URL <http://www.iwami.or.jp/mito-chu/>

美都中学校は、公益財団法人JKAから
平成26年度 **新世紀未来創造プロジェクト事業**の補助を受けています。

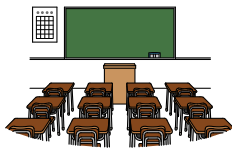
一学期 スタート

八月二十七日(水)から二学期が始まりました。いつも思うことですが、生徒が全員そろって新学期を迎えられることを、本当に嬉しく思います。当たり前のことと言ってしまうばそうなのですが、夏季休業中は例年、水の事故や交通事故が全国的に多発し、命を落とす子どもたちもいますので、当たり前のことがきちんとできることに感謝したいと思っています。とりわけ、隣県の広島で、豪雨による土砂災害により、たくさんの方々が亡くなられたことは、みなさんの記憶に新しいことと思います。被災された方の中には、幼い命もありました。誠に残念でなりません。

心から哀悼の意を表したいと思います。さて、始業式の日、西谷校長から生徒に次のような話がありました。

「二学期は、一年の中で一番長い学期で、八十一日あります。しかし、体育祭や文化祭、修学旅行に新人戦…と行事がたくさんあります。この二学期を(勉学も大切に、充実して)乗り切るためには、その時々々の気持ちの切り替えが大切です。」

とかく、行事に追われて、勉学が疎かになりがちですが、各学年、それぞれの目標を失わずに、行事も勉学も両



方とも充実した学期にしてほしいと願っています。

セスジスズメの幼虫 を見かけました

八月二十九日(金)、小雨が降っている中、雨を避けて職員室前の軒下を通っているとき、セスジスズメの幼虫を見かけました。

セスジスズメは、鱗翅目スズメガ科に属する蛾(ガ)で、その幼虫は、作物の葉を食い荒らす害虫として知られています。農家のみなさんにとっては、この幼虫を見つけたら要注意なのです。(動いていく方向は、写真の左から右です)



Wikipedia より抜粋

成虫は、ハングリライダーの形をしています。左の写真がそのセスジスズメの成虫です。「そういえば見たことがあるな」と思われる人も多いと思います。

実りの秋、収穫の秋ですが、こうした幼虫にとっては、成熟して産卵し、子孫を増やす時期でもあります。

とはいえ、作物への被害は、ご遠慮願いたいものですね。

ひと安心です

九月七日(日)に予定していた体育祭を無事終えることができました。前日土曜日の会場準備が終わったあたりから雲行きがおかしくなり、結構大粒の雨が降り始めました。今年は、夏期休業中の環境整備作業が雨で一週流れていましたので、嫌な予感がしました。

しかし、翌日は最高の秋晴れ！早朝からグラウンド整備をして三〇分遅れでスタートしました。当日は、ご多用の中、保護者の皆さんをはじめ、沢山の地域の皆さんやご来賓の方々をお迎えし予定通り体育祭を終えられたことに感謝したいと思います。ありがとうございました。



体育祭スローガン

継 往 開 来

～ありのままの姿を見せよう！～



10月行事予定表

- 7日(火) 益田市新人戦
- 8日(水) 同上
- 13日(月) 体育の日
- 16日(木) 石見地区・益田市駅伝大会(運動公園)
- 18日(土) 土曜補習・弁当の日
- 19日(日) しまね家庭の日
- 21日(月) 中間テスト
- 25日(土) 県科学作品展(市民学習センター)
- 26日(日) 同上
- 30日(木) 弁当の日、連合音楽会(グラントワ)
益田市児童生徒作品展(キヤ ～11/4)

地球は誰のもの？！

本校のグラウンドに毎朝、動物の足跡がついています。どうやらイノシシのようです。山側からグラウンドを通り、コンクリの坂を下って、川の水を飲みに行っているのでしょうか。雨が降った翌日には足跡がくっきりと残っています。



最近、熊の出没などの情報がメールで送られてきますが、人間以外の動物たちにとっては、住みにくい環境なのでしょうね。

